



関連分野

労働雇用法
移民法&国際人事

ウェビナー

米国移民法:2023年の動向と2024年の展望

開催日時

2024年1月24日

2 p.m.-3 p.m. (Eastern)

講師



メルセデス バディ
ア-タバス
パートナー



マンディラ セティ
スタッフ弁護士



テージャス シャー
パートナー

移民法&国際人事部門ウェビナーシリーズ

本ウェビナーでは、2023年の米国移民法に関係した主な影響やトレンド、決定事項、そして2024年の展望を解説します。大統領選挙の年でもある2024年、選挙に関連して米国の雇用者と外国人就労者が考慮すべき点についても取り上げます。主なトピックは以下の通りです。

- 米国国務省による新たな米国内でのビザ更新プログラムの試験的实施と2024年に継続する可能性
- USCISによるH-1Bの規則案と今年のH-1B抽選までに実施される可能性
- 労働省によるスケジュールA職業リストの拡大と雇用主が知っておくべきポイント
- PERMの手続きに関して、外部のリクルートメント・プラットフォームを利用し

ている米国企業に対する司法省移民・従業員権利部門 (IER) のアグレッシブな調査について

- I-9に関する傾向

本プログラムは、バーンズ & ソーンバーグの労働・雇用部門および移民 & 国際人事部門が提供する無料ウェビナーです。

1.0 hour CLE credit and 1.0 hour HRCI credit pending. This program is valid for 1.0 PDCs for the SHRM-CP® or SHRM-SCP®.

Questions? [Email Cassidy Drabek](#) or call 317-261-7942.